

学生の満足度を向上させる 新しいコンテンツ作成

2011年10月21日(金)

9班

問題点

情報リテラシー教育に対する学生の反応が悪い
(参加者が減っている、寝ている)

原因

- コンテンツがおもしろくない
- 必要性を感じていない etc...



新しいコンテンツを考える必要がある！！

新しいコンテンツを考える

内容

- 図書館の紹介
- 目的別
(卒論・レポート・授業別)
- 学年・学部別
- グループワーク
- 楽しさを追求する

手段

- フローチャート式
- ゲーム(競争)
- スマートフォン
- マンガ
- 動画・映画
- 歌・劇

案1: 図書館紹介

図書館に親しみを持ってもらう

内容: 図書館の紹介

新入生を対象に図書館の利用案内を説明

手段: 歌劇

事例: University of California, Santa Cruz

URL: <http://www.youtube.com/watch?v=hvQ32IBN7Y0>

案2：身近な事例で探し方を学ぶ

レポート課題に合った資料の探し方を知る、学ぶ

内容：授業別の課題

過去に実際に出たレポートを使用して
作成の流れを実体験してもらう

手段：ゲーム形式

- 検索結果を採点し、順位付けをする
- 学生同士の競争心を刺激する

実施にあたって必要なこと

- 職員のスキル
 - 企画力
 - 交渉力
- 教員・学生の協力
- 予算
- (歌唱力・演技力)

まとめ

学生の興味は多種多様

興味を抱かせる必要がある

その上で必要性を提示しさらに深く引き込む

柔軟な発想で何でもやろう！